

2024 年 11 月 12 日

丹青社が開催する空間×テクノロジーの研究成果発表イベント

『超文化祭 2024』コンテンツ決定

～没入映像×センサーで未来の引渡し検査を疑似体験するゲームなどオリジナルの 6 コンテンツを体験～

商業施設・文化施設などの空間づくりをおこなう株式会社丹青社（本社：東京都港区／代表取締役社長：小林 統／以下、丹青社）が開催する、デジタルとアイデアで空間の可能性を広げる若手社員主体の“自主実践プロジェクト”の研究活動成果発表イベント『超文化祭 2024』（以下「本イベント」）において、体験いただけるコンテンツの詳細が決定しました。本イベントは、丹青社の空間演出技術の研究開発・実証拠点『港南ラボ マークスリー [Mk_3]』にて、2024 年 11 月 27 日（水）から 29 日（金）の 3 日間にわたり開催します。

丹青社内 CMI センター（※）の若手社員を中心に、外部パートナーと協業し、新たな「体験価値」を創造する取り組みを発表する本イベントでは、没入映像とセンサーにより未来の引渡し検査を疑似体験する没入コンテンツ『未来の遠隔検査システム テレプレくん』、参加型メディアアート作品『だれでも☆アイドル』をはじめ、『超文化祭 2024』のために制作した 6 つのオリジナルコンテンツをお楽しみいただけます。

丹青社は今後も、“場を生み出す”技術やノウハウに、ICT や演出技術など“時を彩る”テクノロジーやアイデアを組み合わせるチャレンジを続け、空間の新たな可能性を広げてまいります。

※CMI センター（クロスメディアイノベーションセンター）：2017 年 2 月に発足した、丹青社内 CMI センター。テクノロジーとアイデア、多彩な個性と専門性の掛け合わせにより、空間の可能性を追求し、人々のこころを動かす感動体験を創造する。



没入映像×センサー『未来の遠隔検査システム テレプレくん』

協力：(株) ニコンクリエイティブ、(株) インタープログラフ、YO YAMASAKI Mk_3 に新たに導入した床打ちプロジェクターを使った没入映像コンテンツです。「未来の引渡し検査はきっとリモートでできるはず！」そんなストーリーを総勢 19 名のチームでカタチにしました。ゲーム構想、シナリオ、キャラクターデザイン、映像制作を当社が手がけ、キャラクターの 3DCG 制作を(株)ニコンクリエイティブ、(株)インタープログラフにご協力いただきました。



参加型メディアアート作品『だれでも☆アイドル』

協力：GRINDER-MAN

複数の体験者の振る舞いを撮影した映像を変換してループ映像にする参加型のアート作品です。グリーンバックのスタジオを活かしたコンテンツ制作にあたり、参加型のメディアアートを本年も展示します。プランニングと配信システム構築を当社が行い、システム開発はメディアアート作品を得意とする GRINDER-MAN にご協力いただきました。

準備・調整等がございますので、必ず事前に当社社員とお約束の上、ご来社いただきますようお願いいたします。

リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：石綿、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

■ 『超文化祭 2024』開催概要

日時	2024 年 11 月 27 日（水）～29 日（金）10:00～17:30 ※準備・調整等がございますので、必ず事前に当社社員とお約束の上、 ご来社いただきますようお願いいたします。 ※27 日のみイベント開始が 13:00 からとなります。ご来場の際はご注意ください。
場所	港南ラボ マークスリー[Mk_3] (LAB、STUDIO) /東京都港区港南 3-4-27 WAREHOUSE Konan 2F
コンテンツ	1. おもてなし×AR『Welcome to Mk_3-うえからぼ-』 協力：(株) 空間コンピューティング研究所 2. 指文字×AR『見つけて！YU-MO』 3. 没入映像×センサー『未来の遠隔検査システム テレプレくん』 協力：(株) ニコンクリエイツ、(株) インタープログラフ、YO YAMASAKI 4. 参加型メディアアート『だれでも☆アイドル』 協力：GRINDER-MAN 5. 生成 AI『Create Hobby World-もうひとりの私達-』 協力：(株) レイ 6. 記念写真撮影『一緒に決めポーズ』 協力：パナソニック システムデザイン (株)

■ 丹青社について

「ここを動かす空間づくりのプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間等、人が行き交うさまざまな社会交流空間づくりの課題解決をおこなっています。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出や運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。

社名：株式会社丹青社

所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F 〒108-8220（本社）

創業：1946 年 10 月

資本金：40 億 2,675 万 657 円（2024 年 1 月 31 日現在）

上場：東京証券取引所プライム市場（証券コード：9743／業種名：サービス業）

URL：<https://www.tanseisha.co.jp>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社丹青社 広報室 担当:石綿、寺戸

Mail: pr-staff@tanseisha.co.jp

Tel: 03-6455-8115

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

※ニュースリリースに掲載された内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

■『超文化祭 2024』で体験できる全コンテンツ詳細

1. おもてなし×AR『Welcome to Mk_3-うえからぼ-』

協力：(株) 空間コンピューティング研究所

AR と VPS(空間の位置を特定する技術)によって CMI センターのキャラクター達が会場をご案内。キャラクターに誘導されてラボを見学し、フォトスポットで一緒に記念撮影することができます。帰り道では、品川本社付近と「超文化祭」のコラボレーションも楽しめます。キャラクターのモデリングやグラフィック、アニメーションを当社社員が制作しました。



2. 指文字×AR『見つけて！YU-MO』

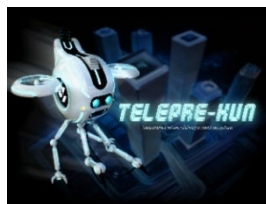
昨年好評をいただいた、聴覚障がい者の日常を疑似体験できるコンテンツ『YU-MO』を、AR と組み合わせてアップデート。新たに個性豊かなキャラクターを追加し、『YU-MO』の世界をさらにパワーアップしました。企画・キャラクターデザインに加え、iPad のアプリと AR のシステム構築もすべて当社社員が行いました。



3. 没入映像×センサー『未来の遠隔検査システム テレプレくん』

協力：(株) ニコンクリエイツ、(株) インタープログラフ、YO YAMASAKI

複数のプロジェクターを組み合わせた没入映像とそれを投影するシステムを構築。センサーを活用したゲームコンテンツを体験することができます。企画、キャラクターデザイン、投影システムを当社が制作しました。フォトグラメトリや若手メンバーの声を使ったオリジナル SE など、随所にちりばめられたこだわりにご注目ください。



4. 参加型メディアアート『だれでも☆アイドル』協力：GRINDER-MAN

グリーンバックの前でアイドルやファンとして振る舞うと、前の体験者の映像やエフェクトと自動で合成され、アイドルのライブステージ映像が生成されるコンテンツです。ステージに立ってキラキラ輝くアイドルと、それを応援するファン。誰もが、そのアイドルにもファンにもなれるとしたら？ 2 者の表裏一体の関係をあじわう非日常体験をお楽しみください。



5. 生成 AI『Create Hobby World-もうひとりの私達-』協力：(株) レイ

いくつかの質問に答えると、AI があなたの回答をもとに「もうひとりの自分」を表現した動くアバターを生成。さまざまな AI 技術を組み合わせて、質問の回答の解釈からアニメーションのアウトプットまでを、完全 AI 化した体験コンテンツです。人間と AI が思い描く「自己像の境界」をご体験ください。



6. 記念写真撮影『一緒に決めポーズ』協力：パナソニックシステムデザイン (株)

超文化祭 2024 限定のデザイン枠 3 種から好きなデザインを 1 つ選んで簡単に記念撮影！印刷された QR コードを読み込むと撮影した画像をダウンロードできます。当社はフレームデザインを担当しました。



リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：石綿、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

『超文化祭 2024』フライヤー（別添）

自主実践プロジェクト成果発表イベント



2024.11.27(Wed)~29(Fri) 開催時間：10:00~17:30 外部公開は11月27日(水)13:00以降となります
@株式会社丹青社：港南ラボ マークスリー[Mk_3]

Tanseisha CROSSMEDIA INNOVATION

空間体験の価値を最大化・最適化する
丹青社内の専門チーム「CMIセンター」の
若手メンバーを中心に自ら手を
動かしながら活動してきた
自主実践プロジェクト。
本年度の成果発表イベントとして、
『超文化祭2024』を開催します。

**指文字×AR
見つけて！YU-MO**
何でもないありふれた日常に
iPadをかざせばそこには
新しいYU-MOの世界が
広がっています。
聴覚以外の感覚を
使いながら指文字を解読して
ゲームをクリアしましょう！
YU-MO 海で働く数少ない結晶族で
つくるあふれる想像力が自らの日常を
超えてくれるコンテンツ

**おもてなし×AR
Welcome to Mk_3
-うえからぼ-**
CMIセンターのキャラクターが皆さんをお出迎え！
キャラクターに案内されたり、一緒に写真を
撮ったり、ぜひ超文化祭のデジタルの世界を
のびのびと楽しみたい！
協力：海空情報コミュニケーション研究所

**生成AI
Create Hobby World
-もうひとりの私達-**
AIがあなたの好みや憧れに関する回答をもとに、
「もうひとりの自分」を表現するAIアバターを生成。
人間とAIが思い描く「自己像の境界」を
見つめ直す新たな体験を提供します。
協力：アトリー

**没入映像×センサー
未来の遠隔検査システム
テレプレくん**
Mk_3に新たに導入された床打ちプロジェ
クターを使った没入映像コンテンツです。
未来の遠隔検査はきっとリモートででき
るはず！そんなストーリーを経験19名の
チームでカタチにしました。
協力：海空情報コミュニケーション研究所
美空インタープロダクション YU YAMASAKI

**参加型メディアアート
だれでも☆アイドル**
ステージに立ってキラキラ輝く
アイドルと、それを応援するファン。
誰もが、そのアイドルにもファンにも
なれるとしたら？表裏一体の関係を
あじわう非日常体験をどうぞ
お楽しみください。
協力：GRINDER-MAN

**記念写真撮影
一緒に決めポーズ**
「超文化祭2024」周定のデザイン枠3種から
好きなデザインを1つ選んで記念撮影！
撮影した画像はQRコードよりダウンロード
いただけます。
協力：バタフライ
システムデザイン

開催場所
港南ラボ マークスリー [Mk_3]
東京都港区港南3-4-27
WAREHOUSE Konan 2F
本イベントは予約制です。
ご来社の際には、必ず当社社員と
お約束の上でお越しください。

お問い合わせ
info_choubunkazai@
tanseisha.co.jp

Mk_3 ウェブサイト

リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：石綿、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>